

## 【優秀賞】

# めぐる水く故郷の川を守るために

石巻市立蛇田中学校  
一年 坂本悠維

私の夏は、ある小さな疑問を持ったことから始まりました。聞こえてくるのは、川のせせらぎ。そう、私は北上川を巡る大冒険に出発したのでした。私が父と地元である石巻市をドライブしていたときのことです。雄大な川の流れに魅せられた私は、父にこの川の名前を尋ね、北上川であることを教えてもらいました。

北上川とは、岩手県中部を北から南に流れ、宮城県東部の私が住む石巻市の追波川に注ぐ一級河川だということが分かり、ますます興味を持ちました。

調べる中で、二つの疑問を持ちました。一つ目は、北上川の水源はどこにあるのかです。二つ目は、北上川は流域によって、形状や流れ、水質が異なるのかです。実際に目で見て調べてみたいと思いました。そこで、父に頼んで、自分で調べた北上川の水源まで車で連れてってもらうことにしました。

北上川の水源は、七時雨山麓や丹藤川、西岳山麓などいろいろな説があります。私は国土交通省が定めた水源である弓弭の泉と七時雨山麓を目指しました。車で石巻市から岩手県の源流まで川沿いを走る道のりはとても長いものでした。川幅が広くゆったりと流れる場所もあれば、源流近くでは川幅も狭く、さらさらと流れている場所もありました。また、街中に沿って流れている場所もあれば、自然の中に溶け込んでいる場所もありました。それだけ北上川が長い川であることが実感できました。

私は北上川の源流を目指しながら、いくつかのポイントで水質検査を行いました。まず、身近な石巻市で検査を行いました。その結果は驚くもの

でした。水が濁っていて、水質も汚れていることを示していたのです。次に訪れたのは、岩手県紫波町です。石巻市と似ており、市街地に沿って流れる川でした。この水はとても濁っていて、匂いもしました。水質も化学的酸素供給量が多く、とても汚れているということを示していました。美しいと思っていたこの北上川が汚れているという事実には衝撃を受けました。次に訪れたのは、岩手県の弓弭の泉です。ここは山奥にあり、周りには殆ど、住宅がありませんでした。お寺の脇にある御堂観音で採取した水で検査すると、化学的酸素供給量以外は全く汚染されていないという結果が出ました。これまでもとは異なり、とてもきれいな水だということが分かりました。最後に、北上川の源水である七時雨山麓です。ここは山奥にあり、青々とした木々に囲まれた自然豊かな場所でした。水はとても透き通っており、私はその水の美しさに釘付けになってしまいました。検査の結果、水質は全く汚染されていないという結果が出ました。北上川の水源は美しかったです。

石巻に流れる北上川もこのようにきれいであったらいいなと思った私はどのようにすれば私たちの北上川をきれいにすることができるとか考え、専門家の話を聞いてみようと思いました。そこで、北上川下流河川事務所を訪ねて質問しました。すると、下流では、生活排水や工業排水などで汚れていることを教えてもらいました。

そこで生活排水を少なくするためにできることを調べました。そこには、食器などを洗う際に、先に紙などで拭いたり、使った水をもう一度使ってから捨てたりする方法を知りました。自分にもできることだと思いました。

水は生活に欠かせないものです。だからこそ、私たちはこの豊かな水を大切に守っていかねばならないと思いました。一人一人ができることは小さいかも知れませんが、小さな源流が大きな川の流れを生み出すように、みんなで力を合わせて自分ができることをすることで、さらに美しい北上川を生み出していきたいと思いました。